

# おおぞら ぎかい

だより OZORA  
GIKAI DAYORI

30号

北海道大空町議会だより  
平成25年(2013年)11月15日発行

## 特集 講演と議会懇談会の夕べ

スポーツで心と体と町の元気づくりを!!……………P2

### 平成25年第3回定例会

町政を問う!一般質問

豊住小跡地利用に対する行政のスタンスは  
どうであったか……………P8

### 平成24年度の決算を認定!

~各会計総額107億円の  
事業をチェックしました~……………P10

常任委員会活動状況……………P16

「町民の声」本間文子さんより……………P20



東藻琴幼稚園児と山岳会、東藻琴しらかば台スキー場まで散策。(9月27日)



防災訓練(9月1日)



老人福祉大会・ふれあい広場(9月16日)

大空町

検索



<http://www.town.ozora.hokkaido.jp>

# 『講演と議会懇談会の夕べ』

鶴川高校野球部の佐藤茂富総監督の講演と、「スポーツで心と体と町の元気づくりを！！」と題した出前懇談会を、町議事堂文化ホールにて行いました。

当日は町民の方、また近隣市町から、94名（うち高校生24名）の方に足を運んでもらい、大盛況の内に終えることが出来ました。

佐藤茂富先生には、地元女満別高校野球部の皆さんに対し、温かくも厳しい叱咤激励があり、甲子園常連監督からの「ことば」はとても参考になったのではと思います。

議会懇談会では、町内でスポーツに携わる方々の思いや、団体運営の現状など、スポーツを通して、いろいろな問題があることが、町民共通の課題として認識することができました。

出席された方に回答いただいたアンケートと合わせて、お知らせします。

## 【講演】

○講師 鶴川高等学校野球部  
総監督 佐藤 茂富 先生

## ○演題

「元氣 本気 一気」  
○野球信条

「元氣 本気 一気」の三気野球。元氣にあいさつし、何事にも一生懸命に頑張り、一気に成し遂げることをグラウンドでたたき込む。もう一つはしっかりと食事をとることを徹底指導されている。

## ○指導理念

五常の精神「仁・義・礼・智・信」「勝ちにこだわるな。戦う相手を尊敬せよ。立派なゲームを心がけよ。立派な負け方も高校野球の真髄である。」



講演いただいた佐藤茂富先生

●朝食は金なり。朝食を食べない子どもが多い。朝食が一番大事。好き嫌いは絶対にさせない。何でも食べさせる。  
●やさしさの時代、当たらず障らざるの大人が多い。無責任に子ども達を褒めまくるべきではない。100年前の乃木大将のことば、「言って聞かせて、やってみせてさせてみて、そして褒めてやらねば人は動かず」。  
●子どもが後になって心から感謝する大人から受ける最初の恩恵は、親から受ける平手打ちである。（キルケゴール）  
●能力の差は小さいが、努力の差は大きい。だから努力こそ大事である。



## 【議会懇談会】

町のスポーツ振興施策について、質問や意見等をいただきました。

進行については、議会運営委員会の植田委員長が行いました。

### 豊住小閉校後のスポーツクラブは 豊住スポーツクラブ

池田教頭先生  
豊住スポーツクラブは、スポーツくじ助成金や一部町の補助金を受け平成22年に立ち上げ、当初はバドミントン少年団や剣

道少年団が中心だったが、スキー教室やフアイトアイズ試合観戦など、スポーツを通して交流を深めている。豊住小は来年限校になるが、実際に団体の事務局は主として学校が中心となっていて、学校がなくなるとは地元の方々に担っていただくことになる。今一番心配なのは施設の利用についてで、跡地利用として町で検討されているが、引き続き体育館やミーティング室を活動の場として利用させてもらえるか、ま



豊住小最後の運動会の一コマ、皆で協力して感謝を運ぶ

た、教育委員会のサポートを受けながら活動を支えていただきたいと思う。  
**いかに子ども達にスケートリンクを使ってもらうか**  
ウィンタースポーツ 実行委員会 高橋さん  
ウィンタースポーツ実行委員会では、主にスケートリンクの造成やスケート教室などを行っている。活動の発端は、野球やサッカーなど夏場のスポーツに比べて冬にスポーツをする子が減ってきていることであり、まずスケートリンクを作ってみて、子ども達にスケートを身近なものにしてほしいということから始めたものである。問題点としては、ボランティアとして始めたことで、今は賛助会員を増やし、企業に寄附をいただいて運営しているところだが、なかなか費用がかかるものがあり大変な部分はある。また、子ども達にどうやってリンクを使ってもらうかは始めたところからの課題で、小学校の協力に

より休み時間等に外に出て使ってもらうなどしているが、普通に使ってもらい利用してもらえよう、努力していきたいと思う。

### 議会運営委員会

### 植田委員長

今いる子ども達がスケートでオリンピックに出たいなど、純粋な夢を叶えられるような環境づくりが大事と考える。当然先生方の協力が必要であると思うが、そのような子がこの町から出るような環境づくりというものを頑張っていたら

たいと思う。

### ウィンタースポーツ

### 実行委員会 高橋さん

先生方の協力という点について、スケートに関して何年か指導してきた経験があるが、やはり先生方とのつながりが大きかったと思う。学校の生徒なので、朝から帰りまで子ども達を見ている先生と協力してスポーツを教えていくということが重要である。先生方が子ども達のスポーツに対して一歩二歩踏み込んでいくような環境をつくっていくという、また、子

ども達のスポーツにどんな関わってもらわなければならないと、親御さんにわかっていただくことが必要だと思う。

### 元気づくりの議論は どうするか

### 大西さん

議会で「元気づくり」についてどのように議論しているのか。明らかに人口が減りお年寄りが増えていく中で、将来にわたって「元気づくり」をどうするかという議論の中で、今回スポーツを取り上げているのか。



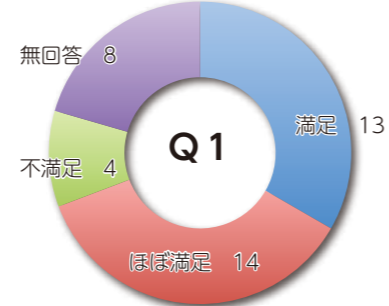
今冬のスケート教室の様子、子どもの笑顔がち切れんばかり

# 『講演と議会懇談会の夕べ』 アンケート集計結果

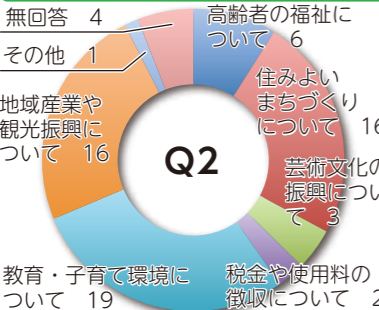


今後の議会報告会開催の参考とするため、出席いただいた方にアンケート調査を実施いたしました。参加者数70名のうち、39名の方に回答いただきました。貴重な意見として参考にさせていただきますと思います。

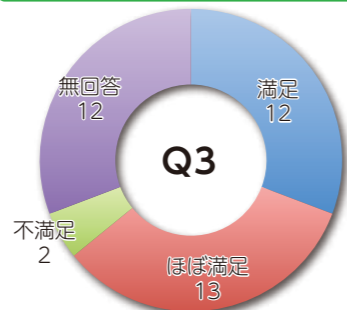
【今回の講演と懇談会を組み合わせた方式は】



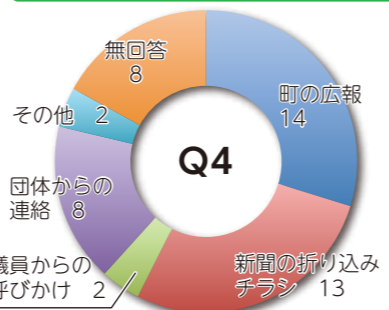
【今後テーマを決めて懇談するとしたら】



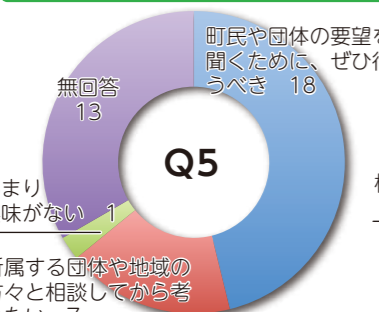
【全体の時間の長さは】



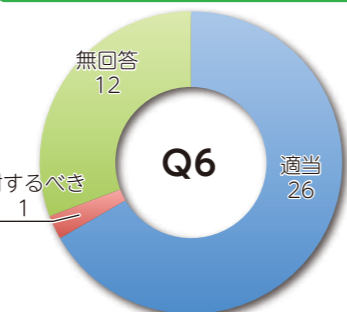
【開催の情報を得たものは】



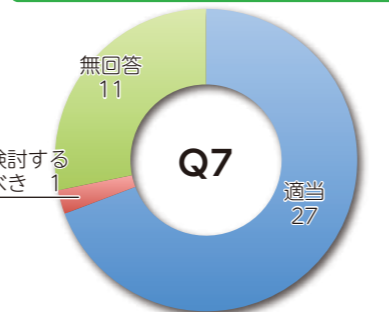
【出前懇談会を行うことには】



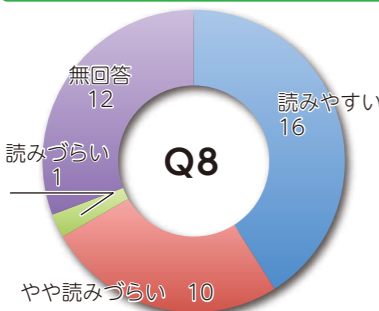
【開催時期は】



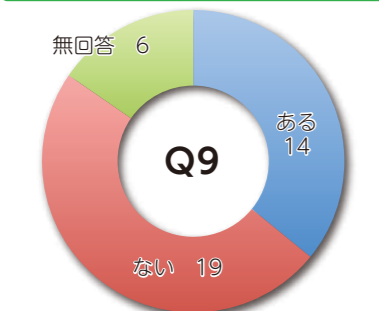
【開催の時間帯は】



【議会だより】の感想は】



【議会のホームページを見たことは】



## ○その他意見要望など(生の声)

- 議事堂文化ホールは簡単に入りがしづらく、窮屈である。
- 懇談会形式で、町民と議会とで意見交流を進める試みは、非常に良かった。
- 休憩があっても良いと思います。空調が悪い感じがします。
- 楽しくお話を聞くことができました。ありがとうございました。
- 女満別高校野球部の父母です。野球部のためにいつもありがとうございます。
- 全町1箇所では本音を出しづらい。大風呂敷では参加しづらい。
- せつかくの機会だが時間が短い。
- 体育協会、スポーツ少年団等の実情や悩みを知ることができ、今後もっと具体的な対策の必要を感じた。野球だけでなく、冬期のスポーツや他のスポーツに対する検討も望みます。
- 佐藤先生の講演、私自身にとって有意義でした。ありがとうございました。

## 野球を通じて地域の方とのふれあいを

女満別高校野球部 鈴木監督

女満別高校で野球がしたい、子ども達と勝つ喜びを共に味わいたいという原点を大切にしているが、町の方に声をかけてくれることがあると非常に嬉しく、注目していただくというのは励みになり、今の野球部があるのはそういうところなのかなと思う。ボランティアを大事にしているというよりは、まず野球で喜んでくれれば嬉しいという気持ちと、町の方に助けていただくことがたくさんあるので、自分達に何か出来ることはないのか、少しでも役に立っていることはないのかと、それではゴミを拾ってみようか、雪がたくさん降った時には練習を変更して除雪に行こうかと、活動をしているところである。最近では、ほとんど子ども達は学校とグラウンドで時間を使っている、どうにか地域の方とふれあう時間が作れない

かと思ひ、デイサービスセンターにお邪魔させていただいた。お年寄りも普段接する機会がない子ども達なので、とてもいい時間となった。これからも継続していきたいと思う。そういう中で、何かつながりというか、そのような活動を少しずつ増やしていくと、一人でも二人でも町の方を元気にすることが出来るのではないかなと思う。

講師 佐藤茂富先生  
この一年半、寮長、監督を辞めてからボランティアから遠ざかっているが、女満別高校の鈴木監督はしっかりと町のために、子ども達のためにボランティアをされているので、この活動を続けてほしいと思う。

急務であるスポーツ団体の指導員の養成  
体育協会 佐々木事務局長  
現在町の体育協会には、加盟24団体、総会員数905人、町民の方の11%が加盟されていることになる。スポーツ少年団



為末 大さんによる「かけっこ教室」運動大好きな父子が集まりました！

が9団体あり、団員数は男女合わせて204人の組織となっている。そのスポーツ少年団を指導するのは誰かという点、日本スポーツ少年団が認めている育成指導者ということで、資格を求められる。9団体のうち、5人以上の認定指導者を抱えているのが2団体、4人が1団体、2-3人が2団体、1人が4団体となっている。平成27年度からスポーツ少年団の登録は複数人の認定指導者の登録が義務化されるので、この2年間で指導

者を養成していかなければならないと思う。また、学校の先生との環境づくりについて、スポーツ少年団を指導していく人達にとって重要なことであり、学校と連携を取りながら育成を図ることが大事である。学校の先生ばかりを頼りにするのはなかなか困難な面があると思うので、できれば全町の、町の中にこういう体育団体がある、スポーツ団体があると、少しでも町民の方にPR出来るよう、お知らせいただければと思う。

## 小中一貫指導のメリットは

ウィンタースポーツ 実行委員会 高橋さん

小さな町でチームを強くしていく上で、小中学生との関わりというのは、どのようなウエイトで考えているかお聞きしたい。私はサッカーも携わっているが、小中一貫の指導という方がメリットというか、結構強くなっていることが多い。野球を通してだどのような関わりを持ってほしいのか。

女満別高校野球部 鈴木監督  
大空町の女満別高校なので、地元の子も達と一人でも多く野球がやれたらと思う。実際、地元の子どもは2人だけという現状である。リトルマインティーズ、女満別中学校野球部、今小学校で少し人数が増えてきているのでうれしく思う。この子達が野球を続けて女満別高校に入ってくれればありがたいが。

ウィンタースポーツ 実行委員会 高橋さん  
高校の監督さん、小中の監督さん、合わせて一貫して小さい子ども達を指導する機会があってもいいと思うが。

講師 佐藤茂富先生  
ウィンタースポーツ 実行委員会 高橋さん  
他のスポーツでは小学生と中学生・高校生の交流が多い。監督もスタッフもそうだが、一から作り上げていくというスタイルが出てきている。このことを別にしても、頑張っていたらいいと思う。

議会運営委員会 植田委員長  
町のスポーツ振興について、スポーツを通じて「元気づくり」をどのように進めていけばいいのか、スポーツ団体の現状や貴重な意見など、いろいろな話を聞かせていただいた。このことを踏まえて、今後の議会活動の参考にしたいと考えているので、よろしくお願

**子ども・子育て家庭を  
社会全体で支援**

**【子ども・子育て会議案  
例の制定】**

全ての子どもたちの良質な  
成育環境を保障し、質の  
高い学校教育や保育支援  
の充実などを図るため、  
子ども・子育て支援法が  
制定されました。それに  
伴い、町では「子ども・  
子育て会議」を設置し、  
支援計画の策定や保育施  
設の利用定員に関するこ  
となどについて、協議を  
することになります。

**本定例会で決定した主な内容をお知らせします。**

※議案に対する質疑・答弁内容は要約して掲載しています。詳細は議会ホームページ、両地区図書館で閲覧できる「会議録」をごらんください。

**質疑と答弁**

**小島議員** 組織のメンバーに「公募の町民」とあるが、14名中何名を想定しているか。

**福祉課長** 14名の委員の中で、2名を考えている。

**小島議員** 2名が適当かどうか、公募の枠は増や



子ども達の未来のためにも、「子ども・子育て会議」での協議は重要

すべきと思うが、基本的な考え方を教えてほしい。

**福祉課長** 法律に、子育てに関係の方を含めるものと定められており、学

識経験者などのほか、近

隣の先進的な設置の状況

等を勘案して、公募の町民は2名としている。

**一回メモ**

**「子ども・子育て会議」の設置とは？**

子ども・子育て支援のための施策を、総合的に推進するための計画を策定するときは、「子ども・子育て会議」の意見を聴くこととされています。

すべての都道府県、市町村が5年間の期間の計画を策定することとなり、平成27年4月に支援制度が本格始動するまでに、幼児期の学校教育や保育の量の見込みなど、必須事項等を盛り込んだ計画を策定することになりました。

**【一般会計補正予算  
遊休施設(東京電波など)  
の調査**

**質疑と答弁**

**小島議員** 遊休施設の調査業務委託料について、民間企業の東京電波の旧施設やテムリックが対象施設に含まれていたが、公有財産に入るのかどうか。

**総務課長** 町の施設として民間の施設も含めた遊休施設について、今回調査して今後の方針を定めようというもので、「公共施設等」とさせていた

だいた。以後は公共施設とひとくくりにしないで、わかりやすく配慮した形で行いたい。

**子宮頸がんワクチン接種による副作用の問題は**

**小島議員** インフルエンザや予防接種等の助成金について、定期接種の経過や子宮頸がんワクチン接種による副作用など、当町で問題は起きていないのかどうか。

**福祉課長** 平成23年2月から任意予防接種として実施して、本年4月から定期予防接種に変わった

が、6月に国で副作用が一部発生したということ

で、積極的な接種の勧奨を行わないようにと通知

がされた。それを受けて、直ちに対象者に対しては、自己判断で副作用もあることを了解の上で接種するかしないかを判断してほしいと、個別に通知をしたところである。また、ワクチンにおける副作用について、平成23年以降、任意接種も含めて、その報告はない。

**町長** 予防接種のリスクの事例などの確率、そのようなことも含めて、接種を考えられる皆さんに、丁寧に情報を提供する努力をしていきたいと思う。

**過年度分委託料の支払いの計上は**

**品田議員** 例規集データ作成等業務委託料の過年度分について、平成24年度の決算上、貸借対照表の中の未払い金に入っているのか。

**総務課長** 貸借対照表では含まれていないが、未払いで予算が残り、次年度に繰り越したという整

理になっている。

**品田議員** 今年度の事業費になるのか、それとも昨年度分で整理するのかどうか。

**総務課長** 平成25年度で整理することになる。

**野菜粉砕機整備事業の補助金の内容は**

**品田議員** 野菜粉砕機整備事業補助金について、事業内容の詳細及び堆肥生産の量はどのぐらいあるのか。

**産業建設課長** J Aオハーツク網走が事業主体であり、道の交付金を活用して実施する。粉砕機を導入することにより、堆肥化の効率上がり、農産物残渣が早期に処理され、有害鳥獣による農業被害も減少される、ということと整備するものである。また、堆肥の規模であるが、確かな調査はしていないので、了承いただきたい。

**子ども・子育て支援におけるニーズ調査票の作成とは**

**植田議員** 子ども・子育て支援事業の中で、ニーズ調査票作成業務委託料

とあるが、詳しく教えてほしい。

**福祉課長** 子ども・子育て支援法の中で、ニーズの取りまとめとして、小学生以下の子どもの保護者に対して、アンケート調査を行うと定められている。本年にアンケート、ニーズ調査を行い、それを基に、平成26年度中に子ども・子育て計画を作成するという形で進めている。その前段の作成に要する費用として計上している。

**植田議員** 確認であるがこの事業の対象は、中学生が入らないで、小学生以下、0歳児から小学6年生までの支援ということでしょうか。

**福祉課長** そのとおりである。0歳児から小学校までという形である。

**診療所の薬剤分包装機一式を更新**

**東藻琴診療所の備品購入**

診療所で使用している「全自動錠剤散薬分包装機」が、導入してから13年が経過しており、老朽化により更新するものです。

**質疑と答弁**

**小島議員** いつから不具合が生じていたのか。さらに、老朽化という説明ではなく、不具合の具体的な中身を教えてください。

**住民福祉課長** 平成22年に故障が発生し、薬剤を出せない状況の中、患者さんに薬を届けたということがあった。平成23年にはヒーターローラーの破損により町で修繕を行ったところである。もともと耐用年数が6年であり、2倍以上の年数が経過しており、今回更新をするものである。

**小島議員** 耐用年数の2倍以上経過しているのであれば、当然更新の計画を立てておくべきだと思

**住民福祉課長** この更新の事業については、へき地診療所の整備事業により整備を行っており、昨年の今頃から計画を上げていて、手続きが遅くな

ったが、今回の購入に至っている状況である。

**平成24年度の決算認定を「決算審査特別委員会」に付託**

町の一般会計と7特別会計、計8会計の平成24年度決算認定が提案されました。決算認定については、「決算審査特別委員会」を設置し、その中で詳細を審議していくこととしました。(審議の内容は10ページから掲載しています。)

所管委員会で協議の上、4件の意見書を国に提出しました。(意見書の内容をP18に掲載しています。)

国への意見書提出を議決したほか、法律の規定などにより議会への報告が義務付けられている内容の了承しました。

① 平成24年度大空町教育委員会

の活動状況に関する点検・評価

② 平成24年度大空町の健全化判断比率及び

賃金不足比率

③ 例月出納検査結果

**【各会計補正予算】**

平成25年度の事業執行状況による過不足精査を主な内容とする補正予算が決定しました。

**◆一般会計：予算総額2億9490万円増の75億4410万円**

《一般会計補正予算の主な内容》			
【歳入】		【歳出】	
●所得割額	2231万円	●例規集データ作成等業務委託料	399万円
●償却資産	1524万円	●公共施設等調査業務委託料	380万円
●地方交付税	億3733万円	●減債基金積立金	1億円
●野菜粉砕機整備事業補助金	800万円	●公共施設等整備基金積立金	7991万円
●財政調整基金繰入金	△1億5405万円	●ニーズ調査票作成業務委託料	137万円
●減債基金繰入金	△1億1357万円	●インフルエンザ予防接種助成金	61万円
●公共施設等整備基金繰入金	△6964万円	●野菜粉砕機整備事業補助金	800万円
●前年度繰越金	1億558万円	●町道維持補修工事	500万円
●臨時財政対策債	932万円	●女満別運動公園整備調査設計委託料	450万円
		●教育文化会館整備事業補助金	1160万円

◆国民健康保険事業特別会計：1,275万円増の11億3,749万円 ◆介護保険事業勘定特別会計：1,052万円増の6億6,834万円

# 町政を問う!

(一般質問1人)

平成25年第3回定例会では、1人の議員から町の施策などに関する一般質問が行われました。

※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。詳細は議会ホームページ及び両地区図書館で閲覧できる会議録をごらんください。



品田 好博 議員

## 一般質問通告項目①

### 豊住小学校跡地利用に対する行政のスタンスはどうであったか

議会中継録画「平成25年第3回定例会第1日目  
① (16:20～1:36:20)」をご覧ください

**問** 説明会やパブリックコメントの意見についてどう考えるか

**答** 大変少ないが、関係する皆さん全員にしっかりと内容を説明していく

品田議員 第1優先順位に幼稚園、第2に宿泊研修施設として集約されているが、賛成より懸念を示す意見が多いという感想を持っている。どこに原因があるのか、説明会とパブリックコメントの意見を受けて、どのように考えているのか伺いたい。

町長 今回行った保護者や地域への説明会、パブリックコメントを見ると、大変少ないと受けとめている。跡地利用については幼稚園機能の集約ということを町の素案原案としていと考えているが、十分関係する皆さんに説明が行き届いてはいないと思うので、プランの要旨や質問事項及びパブリックコメントに対する回答など、情報提供させていただきたい。

品田議員 バス輸送や緊急対応車両、養護教諭の雇用など、これらがランニングコストになっていて、考えれば考えるほどコストは上がっていくので、重要に考えて進めていかなければならないと思う。

品田議員 プロジェクトの推進が中心となり、保護者の方々の意見交換会を行いなから、しっかりと内容について説明をさせていただき、そういう中で理解を深めていただきたいと考えている。

品田議員 アンケートの内容について、偏りはなかったか、一つの地区から大勢の方の意見がなかったか、組織的に寄せられたものがないか、など、そういう角度的認識も持っていたのかどうか、また、求めるに当たって丁寧な条件設定はされていたのか、教えてほしい。

品田議員 説明会について、現在の保護者や今後なられる保護者、地域住民、現地説明など、理解をなかなかもたえなかったのではなからぬと思うが、集める前に、どのように認識を持ってもらえるかという手法をもう少しとるべきでなかったかと思うが、どうか。

町長 結果的に大勢の皆さんに説明する機会を失ったということ、PRの難しさを痛感している。十分説明が行き届いていないということから、さらに説明を加えていき、今までのやりとりや意見交換などもお知らせし、今後取り組んでいきたいと思う。

○議会中継録画のアクセス方法  
① 大空町ホームページ (http://www.town.ozora.hokkaido.jp/) → ② コンテンツ目次の「議会」 → ③ 各項目の中から「議会中継」 → ④ 「議会インターネット録画中継 (USTREAM) を視聴する」をクリック

**問** パブリックコメントのあり方はどうだったか

**答** 町としての考えをしっかりと町民の方々に伝えていく

品田議員

パブリックコメントは、基本的には自治体が政策公表をして住民からその対案を求めるものであり、賛成を求めるものではないが、政策として一本に絞り(今回でいうと「幼稚園」)、①豊住小学校の跡地利用としての幼稚園、②現幼稚園の改修・改築、③新築移転、の三つの選択肢を示すべきであった。

品田議員 たのでは。また、優先順位をつけて2案出したことが、町民の方にはもう決まったかのような、誘導したかののごとく映ったのではないかとと思う。

町長 誘導ということではなくて、いろいろな提案をした中で、自由に意見を言ってくたさいというのは、非常に無責任ではないかと思っている。町としてどちらでもないというところではなく、町としてはこう考えますということをしつかりと、まずは町民の方々に伝えていききたいと思う。

**問** 改修等に係る費用をどう考えるか

**答** 後の課題と受けとめている

品田議員

バス輸送や緊急対応車両、養護教諭の雇用など、これらがランニングコストになっていて、考えれば考えるほどコストは上がっていくので、重要に考えて進めていかなければならないと思う。

品田議員 はないかと受けとめている。今町として、町民の方々に寄せられた意見をプロジェクトチームでさらに検証し、一つの案として持ち得たわけであるので、まずはこの案をしっかりと説明をさせていただきながら、より理解を深めていただくことを一生懸命やりたいと思う。

**問** 幼稚園に対する教育委員会の主導性は

**答** 教育施設の二つとして計画的に事業を行う

品田議員

幼稚園という項目で、教育委員会定例会等は開かれておらず、議論がなされていないのは、本当は賛成と反対が五分五分という中で進めるべきではないと思う。教育委員会としての主導性を持つべきではないか。

品田議員 教育委員会としては現在、具体的な幼稚園の整備計画というものは持っていないが、教育施設の一つとして、建築年次や老朽化の状況、さらには利用状況などを加味し、財源確保の見通しを立てた上で、優先順位を設けながら計画的に事業を遂行するよう、考えているところである。決して議論がされていないということではない。

## 一回メモ

### 【パブリックコメント】

自治体などの公的な機関が、計画などを定める前に、その影響が及ぶ町民などの意見を事前に聴取し、その結果を反映させることにより、よりよい行政を目指すもの。



跡地利用が検討されている豊住小学校

## 【幼稚園】の案で説明されている改修予算等

- 施設改修経費 3億1100万円
  - 外構概算費用 9300万円
  - バス2台購入 3600万円
  - バス路線増加に係る経費 1200万円
  - 運行補助員 700万円
  - 養護教諭1名 300万円
  - 緊急対応車両 300万円
- ※従来の維持管理経費3500万円を含め、5500万円のランニングコスト

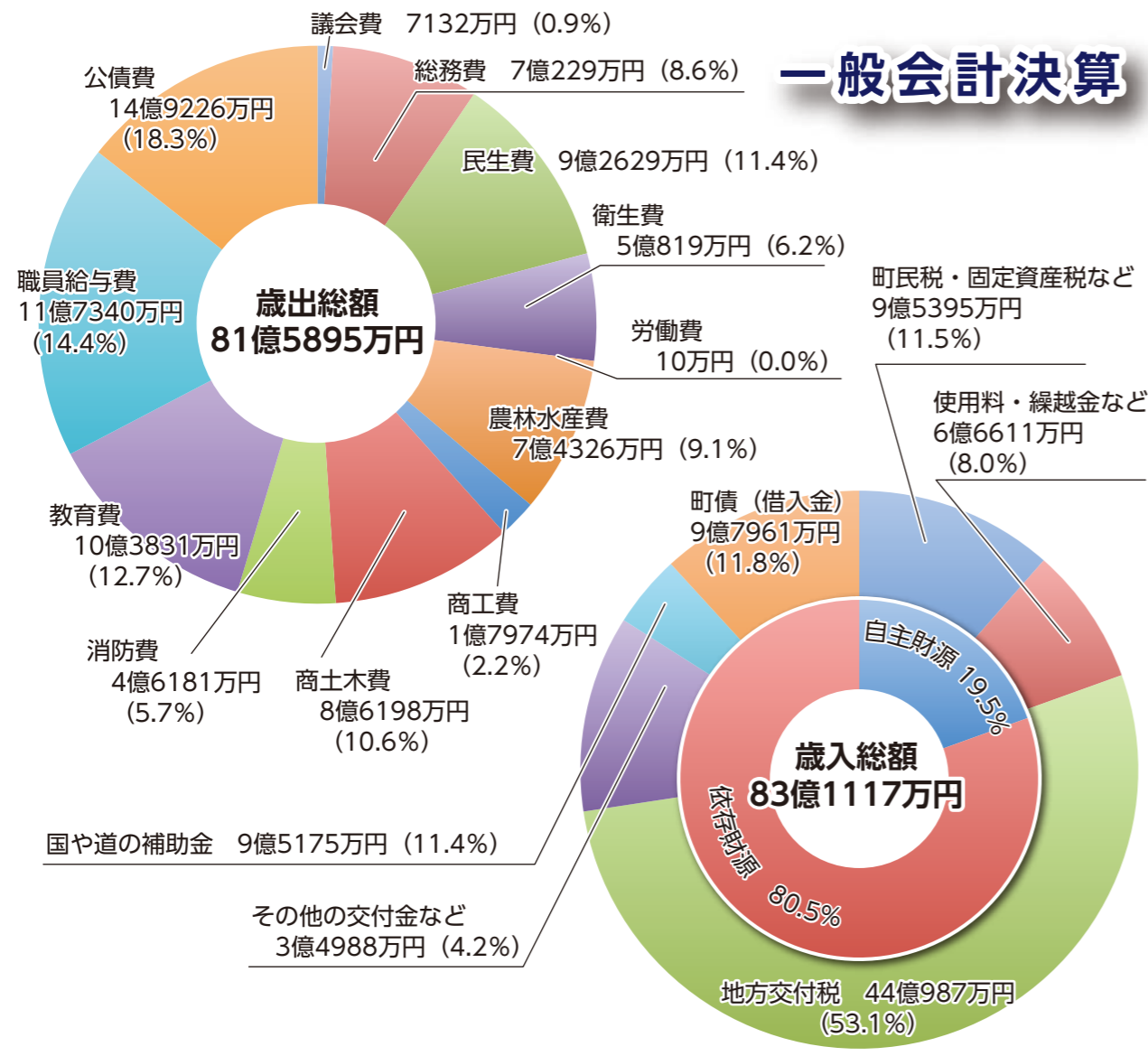
☆品田議員は、このほか次の項目を質問しました。  
・両地区ふるさと会との関係と今後のあり方は  
詳細は議会ホームページ及び両地区図書館で閲覧できる会議録をごらんください。

# 各会計総額 107億円

一般会計 81億円  
特別会計 26億円

## 平成24年度決算 の事業の取り組みを認定!

9月18日から19日まで開催した第3回定例会において、平成24年度の決算審査は、特別委員会を設置して審査することとし、10月24日に開催した決算審査特別委員会にて審議しました。すべて原案のとおり認定し、12月定例会において委員長から報告を行います。



### 平成24年度の決算を認定 (全委員が賛成)

平成24年度の一般会計と特別会計とを合算した決算額は、歳入は109億3914万円、歳出は107億5786万円で、形式収支は1億8127万円の黒字となりました。  
一般会計の歳入の主なものは、地方交付税や国や道からの補助金などの依存財源が全体の80.5%を占め、自主財源である町税や使用料などは19.5%であり、町財政の大半を国や道からのお金に頼っている状況です。  
歳出では、人件費や公債費など義務的経費が全体の37.9%を占め、その中でも公債費は18.3%であり、減少傾向にはあるが、健全な町財政維持のため、より一層の行財政改革が必要です。

平成24年度大空町一般会計・特別会計歳入歳出決算額

会計名	24年度 歳入 (A) (23年度 対比)	23年度 歳入	24年度 歳出 (B) (23年度 対比)	23年度 歳出	24年度歳入歳出 差引額 [(A) - (B)]	
一般会計	83億1117万円 (+6.25%)	78億2219万円	81億5895万円 (+5.56%)	77億2931万円	1億5222万円	
特別会計	国民健康保険事業 特別会計	11億4876万円 (△2.60%)	11億7943万円	11億3334万円 (△2.49%)	11億6230万円	1542万円
	後期高齢者医療 特別会計	1億231万円 (+13.98%)	8976万円	1億208万円 (+13.89%)	8963万円	23万円
	介護保険事業勘定 特別会計	6億3288万円 (+3.82%)	6億960万円	6億2921万円 (+3.23%)	6億953万円	367万円
	介護サービス事業勘定 特別会計	864万円 (+1.05%)	855万円	844万円 (+1.81%)	829万円	20万円
	簡易水道事業特別会計	3億6426万円 (+2.35%)	3億5591万円	3億5850万円 (+2.28%)	3億5050万円	576万円
	下水道事業特別会計	3億4152万円 (+3.50%)	3億2998万円	3億3860万円 (+3.47%)	3億2726万円	292万円
	個別排水処理事業 特別会計	2960万円 (+2.78%)	2880万円	2874万円 (+3.57%)	2775万円	86万円
各会計合計	109億3914万円 (+4.94%)	104億2422万円	107億5786万円 (+4.40%)	103億457万円	1億8128万円	

※千円以下、小数点第三位以下を四捨五入して表記しています。

平成24年度末 基金 (=町の貯金) と町債 (=町の借入金) 残高

	平成24年度末 (町民一人当たりの額)	平成23年度末 (町民一人当たりの額)	対前年度比増減額 (増減比率)
基金 (=町の貯金)	38億3982万円 (約48万円/人)	33億3072万円 (約42万円/人)	+ 5億910万円 (+ 15.28%)
町債 (=町の借入金)	119億6569万円 (約151万円/人)	122億8975万円 (約154万円/人)	△ 3億2406万円 (△ 2.64%)

※注1) 「基金」の額は、運用基金である奨学基金を除いた額、「町債」の額は、一般会計分の額です。  
※注2) 町民一人当たりの額は、各年度の3月末現在の人口をもとに算出しました。  
⇒平成23年度末人口：7,995人  
平成24年度末人口：7,920人

# 各会計の質疑応答

## ★一般会計★

〔歳入〕

### 法人町民税滞納繰越分

(74万円)

**品田委員** 滞納額の収納がゼロであるが、どう  
いう法人か。

### 住民課長

法人の内訳であるが、平成19年3月に時効になっているものが1件、執行停止をしている実質経営をしていない法人が1件、その他は経営を行っている法人である。

### 国営福栄地区畜産基地事業分担金

(24万円)

(収入未済額) 5488万円

**品田委員** 毎年度月2万円の年間24万円の収納であるが、完済までどのくらいかかるのか。

### 産業建設課長

単純に割り返すと228年かかる計算になるが、高齢で所得もない状況であり、毎年24万円の償還を確実に実行されるよう、進めている状況である。

### 福祉灯油購入助成事業補助金

(50万円)

**品田委員** 補助されるにはどのような条件があるのか。

### 福祉課長

北海道でもっている補助金であり、低所得者に対する暖房費の助成を行った場合に助成されるもので、100万円以上の事業をした場合に、限度額が50万円となっている。

### 給食費収入未済額

(22万円)

**品田委員** 決算書の滞納額と委員会説明資料の

額になぜ誤差があるのか。

### 生涯学習課参事

給食費の減額や二重納付など、還付処理すべき部分の給食費が還付されていなかったことに関する差額である。

### 町営住宅使用料(8610万円)及び町営住宅駐車場使用料(130万円)

**品田委員** 現年度分と滞納分のそれぞれの収納率は。

### 住民課長

収納率については、町営住宅使用料は96・2%、駐車場資料料は96・9%、また、滞納分では20・8%となっている。

〔歳出〕

### 住居リフォーム促進事業補助金

(2269万円)

**齋藤委員** 大変評価の高

い事業と思っているが、来年度予算ではどう考えているのか。

### 産業課長

平成23年度から3年間で、トータル143件の申し込みを受け、事業を進めてきた。今後については、建設業者の方の意見も聞きながら検討していきたい。

### 地域再生加速事業

(230万円)

**松田委員** 費用対効果及び次の展開をどう考えているか。

**総務課参事** 平成24年度から2カ年の事業で、弟子屈や川湯エリアなど広域的な旅マップをつくるということで、北海道の補助金を活用している。パンフレットの配布や、いろいろな形でPRすることにより結果を出していきたい。

### 障害者福祉職親事業

(35万円)

**松田委員** 職親の事業者

はどこか。また、精神の方を含め、一人でも二人でも雇用に向けて頑張ってほしいが。

### 福祉課長

女満別、東藻琴の特別養護老人ホームで、1名ずつ雇用をいただいている。また、障がいをお持ちの方の雇用については、今後相談支援業務を行っていく中で、その人の適正にあった部分で可能かどうか、協議をしながら進めていきたい。

### 6次産業化推進事業

松田委員 どういう効果があったか、また次の展開をどう考えているのか。

### 産業課長

TPPなど国際競争に影響を受けない新たな農産物の開発、販路の拡大ということで進めた事業であり、稲城市のアンテナショップを中心に農産物を送り込んでいる。今後は販路を拡大して取扱量をふやしていくことが課題となると思う。



基幹産業である農業、販路拡大を

### 総合型地域スポーツクラブ支援事業補助金

(83万円)

**松田委員** 豊住地区のスポーツクラブであり、事務局は学校の先生がされているが、閉校後、サポートの仕方がないものか。

### 生涯学習課参事

事務局については、地域の担当者等に引継ぎしているところと聞いている。また、教育委員会も助言やサポートを今後していきたいと考えている。

### 生活路線バス運行維持対策補助金

(888万円)

**植田委員** 網走バスと網走観光交通バスに対する助成ということであるが、高校生の通学時の利用はどうなっているのか。

### 総務課参事

バス会社でもニーズを把握しながら、それらに対応した運行をしているというのが現状であると把握

している。

### 生涯学習課参事

時間帯については、就業時間やクラブ活動の終了時などに合わせたバスがあり、通学生徒に支障はないと考えている。

### 中堀委員

利用は高校生だけでなくお年寄りもあると思うが、停留所をふやすことはできないか。

### 総務課参事

空港線に新たな路線バスを付け、若い方からお年寄りまで乗っていただいているのは把握しているが、停留所はバス会社の問題であり、要望があるということは伝えていきたい。

### 移住・定住対策事業

(45万円)

**中堀委員** 短期滞在できる場として、空き家になりつつあるところを町で買い上げて利用することはできないか。

### 総務課参事

短期滞在さ

れた方が、口コミで町のおさをPRしていただいていることは十分わかっているが、施設的にはすぐできるかという点で、町だけでなく民間の力も借りることも含め、総合的に検討させていただきたい。

### 福祉灯油購入助成事業

(398万円)

**品田委員** 低所得者という、住民税非課税の対象についてどう考えるか。

### 福祉課長

低所得者の定義みたいなものはないが、その方の収入まで判断するのはなく、あくまで非課税という形で線引きをさせていただいた。

### AED購入費助成金

(9万円)

**品田委員** 平成24年度で設置したのはどこだったのか。

**総務課長** いろいろ要請をしたが、温泉施設の

山水さんで取り組んでいただいた。

### 朝日ヶ丘公園管理費

(1629万円)

**品田委員** 今後の管理体制はどのように考えているのか。

### 産業課長

再生プランとして、3カ年計画で芝の改修をし、コース看板の整備など、利用しやすい管理体制をつくるということなので、今取り組んでいる。

### 要保護・準要保護児童就学援助費

(276万円)

**品田委員** 不用額が出ているが、支援の基準や実態を教えてください。また、高額な参考書など、学校図書室に揃えていただければと。

### 生涯学習課長

経済的な理由で就学困難な生徒を対象として支給するものであり、各対象者の申請に基づき教育委員会議で決定して支給している。平成24年度

## ★介護保険事業 勘定特別会計★

〔歳出〕

### 介護予防事業費

(121万円)

**松田委員** 不用額の金額が大きい、何か大きな理由があるのか。

### 福祉課長

要支援や要介



介護予防講演会

# 読みやすい「議会だより」を目指して ～広報モニターからの意見集約～

9月26日に開催しました、第1回議会広報モニター連絡会議において、下記のとおり広報モニターから意見をいただいたので、広報編集特別委員会で協議した内容も合わせてお知らせします。

広報モニターから寄せられた意見	今後の対応（広報委員会で協議）
●町PR活動について、表紙や記事もあったが、いい活動だと思う。外に向けて発信する重要性はあると思う。 ●大空町という名前が、女満別や東藻琴に比べて認知度が低いと思う。	○外に向けて発信する重要性があるということで、議会報告会や今回行ったPR活動など、積極的に考えていく。
●不納欠損処理について、なぜ滞納が起きているのかなど、状況が気になるので、詳しい状況を知りたいと思う。	○合同常任委員会で説明を受け、「常任委員会の活動状況」の中で、大枠の情報を掲載し、その中からピックアップするという形で対応する。
●「議会だより」は目を通すが、町広報と一緒に配布なので、同じような表紙や色合いではたしてどれだけの人が読んでいるか疑問がある。	○30号は11月15日発行を予定していて、お知らせ号に折り込むなど、変化をつけて対応する。
●色合いも変わって、見出しと回答、一問一答形式になっていて、関心のある人はその部分から見ていくこともあると思うので、見やすくなっているのかなと思う。	○見やすくなっているという意見なので、従来どおり進めていく。
●興味のある部分を1年間通して分けて掲載するというのはどうか。例えば今回は「福祉」の問題を重点的になど。興味のある人は見るのではないかなと思う。	○「議会だより」を編集していく中で、紙面構成を見て、興味のあるところをピックアップして、もう少し解説を載せるなどの対応をする。
●「議会」と書いてあるだけで見ない人は見ない。中身を見れば写真もいっぱいカラフルだし、見やすい紙面だと思うが、手にとって見ないことには。	○今までどおりの形の中で、余白の使い方、写真の使い方、文字ばかりにならないよう、気をつける。表紙についても検討する。
●紙面で町民に向けて特産物のことも載せるとか、しじみやチーズなど、そこで初めてそういうものがあるのかと思う人もいるのかなと思う。	○地元の特産物に関わりのあるものがあれば取り上げていく。
●29号でいうと、高齢者の問題など、なにか問題提起みたいな見出しがあると、気にして見るのではないかなと思う。	○タイトル見出しについて、「～について」という形ではなく、引きつけるような見出しをつける。

**見守りネット事業** (479万円)  
齋藤委員 効果があると聞いているが、訪問の回数とか、あくまで委託業者のお任せという形なのかどうか。

**福祉課長** 事業は社会福祉協議会に委託をしていて、全てを任せているというのではなく、独居老人や老人夫婦世帯などの対象者名簿を渡して、年に1回は間違いない訪問してもらうこと、また、訪問した結果により、その方の生活状況に応じて再度訪問してもらう、という形で実施をしている。

**齋藤委員** 面談件数は2500人近いが、これ

は同じ人をカウントしているのか。  
**福祉課長** 複数回面談している部分も含め、実際に面談を行った件数を載せている。

**簡易水道事業 特別会計** (歳入)  
**給水使用料収入未済額** (615万円)  
**品田委員** 給水停止要件を定めていると思うが、どのぐらいの月数で休止あるいは停止となるのか。

**建設課長** 要件としては、使用料の滞納が3カ月以上となった場合、また、個人納入相談に応じない場合など、がある。給水停止を執行している部分として、女満別地区で3件、東藻琴地区で1件という状況で、納入相談についての面談をするよう、対応を問いかけているところである。

**基金運用状況 調査**  
**品田委員** 奨学金の滞納について、これはいつの時点から発生しているものなのか。  
**生涯学習課長** 平成24年3月末で327万円弱という状況であり、一番古い方で平成19年の償還のある方がいる。これまで滞納されている方については、未納通知、電話、個別訪問など、早期に償還してもらおうよう取り組みを進めているところである。

**総括質疑**  
**町の危機管理体制は**  
**齋藤委員** この間の台風26号で伊豆大島など大変な被害が発生したが、もし町で大きな被害が起きた場合、どのような対応ができるか。

**総務課長** 通常、気象警報等が入りますと担当が必ず警報解除になるまで役場に詰め、警戒態勢を取って各担当課長を集めて対策会議を開いている。いろいろな事例を検証し勉強し、対応していきたいと思う。



いざという時のノウハウを学ぶ子ども達

**主要な施策の成果を説明する書類**  
**勝田委員** この書類を見て、事業内容を見ても、なかなかその成果というものが見えてこない。成果の上がない事業もあるかと思うが、計画の時に数値目標をつくるなど、波及効果が出てくるような書類、広報をしたらどうかと思う。

**総務課長** 現在はこのような形で取り組んでいるが、数値目標を掲げてやる手法もあるので、今後の研究課題にさせていただきます。広報についても、わかりやすい分析の表現の仕方ということで、今後進めていきたいと思う。



# 産業建設常任委員会

開催日等	主な審議項目	説明概要等
平成25年度 第6回 〔H25.9.4開催〕	朝日ヶ丘公園パークゴルフ場芝補修工事	芝補修を行うコースの変更、全体的なコースレイアウトを検討
	都市公園長寿命化計画	運動公園の遊具の改築など、公園の改修を含め適正な管理に取り組むことを目的とする計画
	集中豪雨被害状況	8月19日～25日の集中豪雨による被害の状況
	地域振興施設運営組織準備委員会の活動	準備委員会の開催状況、整備施設のイメージなど
平成25年度 第8回 〔H25.9.18開催〕	要望意見書の取扱い	所管対応となった要望意見書1件の取扱いを審議
平成25年度 第9回 〔H25.10.16開催〕	町有地の売払い	東藻琴地区の町有地（牧場）の売払い
	東藻琴芝桜公園入園者数	開花の遅れから入園者数が伸び悩んだが、ライトアップについては、満開後に追加開催したことにより、昨年並みの入園者数となった

## 連合審査会（2常任委員会合同での調査）

開催日等	主な審議項目	説明概要等
平成25年度 第9回総務文教厚生・第7回産業建設常任委員会合同開催 〔H25.9.5開催〕	豊住小学校跡地検討プロジェクトの報告	プロジェクトの経過概要、意見要望への回答など
	指定管理者制度に係るモニタリング評価	指定管理者制度を導入している全施設にモニタリング評価を実施
	不納欠損処理のその後の対応	徴収対策強化の取り組み状況、債権管理事務の改善など
	上記のほか、例規集データ作成業務委託料の支出など、全4項目を審議	
平成25年度 第10回総務文教厚生・第8回産業建設常任委員会合同開催 〔H25.9.18開催〕	指定管理者制度に係るモニタリング評価の結果	モニタリング評価の結果など
	台風18号災害復旧対応状況	農作物や町道の被害状況など
平成25年度 第11回総務文教厚生・第9回産業建設常任委員会合同開催 〔H25.10.16開催〕	債権管理	滞納状況の確認及び滞納に対する取組状況の説明、また、町の債権管理に関し必要な事項を定める「債権管理条例」の概要の説明
	消費税の増税に伴う使用料・手数料の見直し	使用料・手数料を消費税5%で積算しているため、来年4月に8%になることによる見直し

# 常任委員会の活動状況

OHZORA  
MEMANBETSU  
HIGASHIMOKOTO

総務文教厚生、産業建設の2常任委員会では、議会閉会中も委員会が所管する項目などの調査を随時行っており、その概要をお知らせします。

## 総務文教厚生常任委員会

開催日等	主な審議項目	説明概要等
平成25年度 第7回 〔H25.8.23開催〕	子ども・子育て会議条例の制定	子ども・子育て支援法の制定に伴い、「子ども・子育て会議」を設置するための条例の整備
	日常生活用具給付事業に関する条例等の一部改正	障害者自立支援法の改正（総合支援法）に伴い、新たに「難病患者」も加わることから、町事業での給付が必要とならなかったことによる改正
	後期高齢者医療広域連合規約の変更	住民基本台帳法の一部改正（外国人が基本台帳の適用に加わる）に伴い、市町村が負担する共通経費の規定の整備
	上記のほか、所管事務調査報告のまとめなど、全5項目を審議	
平成25年度 第8回 〔H25.9.3開催〕	職員の再任用	退職した職員に無収入期間が発生しないよう、雇用と年金の接続を図るため、希望する者について再任用するもの
	予防接種費用助成事業の拡大	風しん抗体検査及びワクチン接種など、費用助成事業の拡大
	平成24年度税等滞納状況	平成24年度の滞納繰越分や不納欠損分の説明
	P C B 廃棄物の処理状況	P C B（ポリ塩化ビフェニル）〔蛍光灯安定器等〕は生体に対する毒性が強く、今後の処理として、収集運搬業務委託の契約を締結
	女満別運動公園野球場整備	安全対策として実施する防護クッションの整備など
平成25年度 第10回 〔H25.9.18開催〕	教育文化会館改修	改修予定として、外壁タイル修繕、大道具庫搬入扉改修、照明・音響設備など
	東藻琴診療所医療用備品購入	「全自動錠剤散薬分包機」一式の購入
	退職被保険者高額医療費の増額補正	例年以上の高額医療費が発生したことによる補正
平成25年度 第11回 〔H25.10.16開催〕	要望意見書の取扱い	所管対応となった要望意見書4件の取扱いを審議
	放射能測定	昨年から大気中の放射性物質数値を測定しており、結果、危険性は低いと判断
	公有財産の貸付	地域における青年活動等を支援する観点から、建物を取得し、「青年団体連携会議」に無償貸付する



【女満別運動公園野球場】野球大会やマラソン大会の会場など、町のスポーツの中心的な施設の一つ



【教育文化会館】町の文化活動の拠点であり、多くの方が使用する施設として安全対策が必要

## 議会活動掲示板

### 【行政視察来町対応〔愛知県豊根村〕(10/17)】

本町の取組などを視察するため、愛知県豊根村議会の皆さんが来町されました。

視察内容は、「東藻琴芝桜公園の管理体制と地域への波及効果」についてで、豊根村の主な観光資源が芝桜ということもあり、本町の取組を視察するものでした。実際に施設を見学し、同じ観光資源を持つ町と村として、交流を深めました。

当日は町の担当者に説明のため同席を依頼し、対応いただきました。議会を代表して、産業建設常任委員会正副委員長及び議長、副議長で応対し、相互の意見交換なども行われました。



### 【北網ブロック町議会議員研修会(10/25)】

斜里町で開催され、本町議会から10名の議員が参加し、研修を受けました。

#### ○『地場産品による地域産業振興』

株式会社 山口油屋福太郎

代表取締役社長 山口 毅 氏

～小清水町の旧小学校跡地に、北海道の海の幸のおせんべい「ほがじゃ」を製造する工場を建設した同社の山口社長による、地場産品を使用した地域おこしについて、わかりやすくお話いただきました。



## 大空町議会に寄せられた質問や意見をご紹介します！



**質問①** 平成25年より議事録はU S T R E A Mでの公開になっているのか。ホームページ上に紙で見る議事録はないのか。

**質問②** U S T R E A Mでは、議事の内容は全てを観ないと解からず困る。

**回答①** 今までどおりホームページ上に、紙で見ることが出来る会議録は掲載しています。ただ、一部非表示になっており、大変ご迷惑をおかけしました。変わらずご覧いただけますよう、よろしくお願いいたします。

**回答②** U S T R E A Mによる中継及び録画は、関心や興味のある部分だけ視聴したい場合には適しておらず、議会だより29号より、ホームページ上の中継録画と議会だよりを連動させる取組を始めたところです。例えば、一般質問の「通告項目」の欄をご覧ください。分かりづらい部分が多々あると思うので、気づいた点等があればご意見いただきたい。

## 要望意見書



次のとおり、国に対して4件の意見書を提出しました。

### 「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための要望意見書

地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減は、地球規模の喫緊の課題であり、森林のもつ地球温暖化の防止や自然環境の保持など、森林の公益的機能に対する国民の関心と期待は大きくなっています。そんな中、「地球温暖化対策のための石油石炭税の税率の特例措置」が平成24年10月に導入されましたが、用途はCO<sub>2</sub>排出抑制対策に限定されています。市町村では、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化など厳しい情勢にあり、その結果、自然災害等の脅威に生命財産が脅かされるという事態が生じています。以上のことから、「石油石炭税の税率の特例」による税収の一定割合を、森林面積に応じて譲与する仕組みを構築することを強く要望します。

### 「教育費無償化」の前進を求める要望意見書

平成22年度から国が、「公立高校授業料不徴収」及び「高等学校就学支援金制度」いわゆる「高校無償化」を始めましたが、依然として父母が負担する学校教育費は高額であるため、「高校無償化」を維持するだけでなく、大きく拡充すること、また、高校生・大学生に対する「給付制奨学金」制度をつくることを強く要望します。

### 地方財政の拡充に関する意見書採択を求める要望意見書

国の「地方公務員の国に準じた給与削減の要請」関連で、国の要請どおりの削減を行わなかった自治体に対して、ペナルティ措置を行うことを否定しておらず、平成26年4月以降も「賃金削減措置」を検討すると強弁しており、これに対し、地方交付税の削減や、地方交付税制度の改悪を行わず、地方財政を拡充することなどを強く要望します。

### 住民自治の推進に逆行するような道州制導入に反対する要望意見書

町村議会議長会が「道州制は絶対に導入しないこと。」と政府に対して要請している中、依然として与党や野党の一部に、導入を目指す法案の国会提出の動きがみられ、町村が住民の生活を支えるため、住民とともに個性あるまちづくりを進めているにもかかわらず、効率性や経済性を優先し、地域の伝統などを無視してつくりあげる大規模な自治体は、住民を置き去りにするものであり、到底「地方自治体」と呼べるものではないとし、道州制の導入に反対します。

おおぞらぎかい 大空町議会だより 第30号 平成25年(2013年)11月15日発行

# 町民の声



本間 文子 さん  
(女満別住吉)

2011年3月11日は私の61歳の誕生日の前日でした。その年の6月に、東北の状況を実際に見て、現地で活動している方々の話を聞くことができましたが、映像で流れる何倍もの衝撃を受けました。

今年の10月1日に、女満別図書館において、私も所属している「劇団風の子」東北代表の澤田修が、福島の現状を語る講演をしました。被害を受けた地域での講演も多く、子ども達の生活がどう変化しているのか、大人の不安から子どもへの虐待が増えたり、外遊びが制限され精神的に不安定になっているなど、報告がありました。そんな中でも、子どもが笑顔で活発に遊んでいる仮設住宅では、周りの大人も元気になることを聞き少しホッとしました。

全国一斉学力テストで北海道の学力低下が指摘されていて、学校も家庭も大変だとは思いますが、子ども達が社会に出て、力強く困難に立ち向かい、生き抜いていく力を育てることが最も大切だと思います。

私は大空町に住んで23年になりますが、全国的に見ても大変住環境が良く誇りに思います。次世代により良く手渡すために、みんなで力を合わせ、町を育てていくことに努力していきましょう。

## 委員長のひとこと

今、大空町議会では「開かれた議会」を目指しています。議会報告会の開催、議会だよりの発行及びホームページの活用、そして、インターネット中継などに取り組んでいます。私ども広報編集特別委員会も、議会だよりに及びホームページの編集を通し、その一役を担っています。

去る9月26日に第1回議会広報モニター連絡会議が開催され、5名のモニターの方々から、さまざまなご意見をいただきました。今後、モニターの方々の目線を大事にしながら、「わかりやすく」「議事公開」「住民とともに歩む広報づくり」に挑戦したいと考えています。

議会広報編集特別委員会 委員長 松田 信行

## 議会報告会・町民との意見 交流会を11月27日(水)に 開催します!

### 議会の傍聴はお気軽に!

- ◆定例町議会は、年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。また、臨時町議会は、必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

12月定例会は、

# 12月17日(火)から

開かれる予定です。

## 海鮮 漁火

[旬の味を活かした季節の料理]

オホーツクのカニ、カキ、しらうおなどの極上海鮮料理

船から直接仕入れているので、  
低価格でご堪能いただけます。

その他ラーメンなど、多数の  
メニューを取り揃えております。

■営業時間/17:00~24:00

■定休日/毎週日曜日

大空町女満別西1条3丁目

☎(0152)74-2617



ご宴会、ご会合、パーティー等のご予約も承っております。

発行/大空町議会 編集/議会広報編集特別委員会 印刷/株式会社須田製版  
〒099-2302 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号 TEL(0152)742111 FAX(0152)742191



UD FONT



本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。また環境にやさしい植物油インキを使用しています。